

2025年9月25日

東武鉄道において“初の受賞”！

第13回 ブルネル賞（駅舎部門）にて 『推薦賞（Commendation）』を受賞！

～『SL復活運転プロジェクトに伴う施設整備』『南宇都宮駅リニューアル工事』の2作品～

東武鉄道株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）では、2025年9月24日にイギリス・ロンドンにて行われた第13回ブルネル賞受賞式において、『SL復活運転プロジェクトに伴う施設整備（下今市駅・下今市機関庫・鬼怒川温泉駅ほか）（2017年竣工）』、『南宇都宮駅リニューアル工事（2020年竣工）』の2作品が駅舎部門で『推薦賞（Commendation）』を受賞しました。当社が同賞を受賞するのは初めてです。

ブルネル賞（Brunel Award）は、UTC（国際鉄道連合）や、鉄道の建築や設計等の専門家で構成されるワトフォード・グループなどが主催する賞で、鉄道デザインにおける著名な国際コンペです。「駅舎」「工業製品とグラフィックデザイン」「技術インフラと環境」「車両」の4部門に分類されており、優秀賞（Award）と推薦賞（Commendation）が選出されます。なお、今回のブルネル賞は2014年以来、約11年ぶりの開催でした。当社では、今後も駅舎などのリニューアルを通じて、地域活性化や地域文化発信に貢献してまいります。



△下今市駅構内転車台&機関庫



△下今市駅 外観（上）・鬼怒川温泉駅 外観（下）



△南宇都宮駅 外観

※お問い合わせは、東武鉄道お客さまセンター TEL03-5962-0102